

くにたち

本号では、「計画支援技術」を特集しました。列車の需要予測や軌道保守計画の合理化など時間的なスパンが比較的短いものから、気象・斜面災害のように長期にわたる観測データの蓄積や分析に基づくものまで、今回ご紹介したものだけでもその守備範囲は多岐にわたります。ともすると「経験工学」と称され、対処療法的なイメージのある鉄道技術ですが、新しい予測・分析手法を駆使して、先手を打つ分野があることをご理解頂ければ幸いです。

鉄道がかつて経験したことのない災害に遭ってから、既に一年近くが経過しました。在来線には未復旧の区間があり、一日も早い運転再開が待たれるところです。一方、4月下旬に全線で運転を再開した東北新幹線は9月下旬から震災前のダイヤに戻りました。未曾有の災害を乗り越え、将来の減災を目指した取り組みにも、様々な「計画支援技術」が活用されています。(T. H.)

■ 監修責任者

市川篤司

■ 編集責任者

西江勇二

■ 企画・校閲

饗庭雅之, 榎本 衛, 坂本義雄, 山本克也,
早勢 剛, 植木健司, 遠藤三郎, 富岡隆弘,
近藤 稔, 杉本一朗, 重枝秀紀, 吉田 眞,
佐溝昌彦, 福田光芳, 野末道子, 上原元樹,
上半文昭, 菊地勝浩, 藤浪浩平, 高橋紀之,
中山康二

■ 編集・出版

財団法人 研友社

次号 ■ 平成24年2月号 ■ 予告

特集：超電導・リニア技術

インターネットのホームページで、様々な最先端の鉄道技術の紹介や関連する情報を提供しています。

■ 鉄道総研アドレス

http://www.rtri.or.jp/index_J.html

■ 研友社アドレス

<http://www.kenf.or.jp>

■ 記事に関するお問い合わせ先

総務部 広報 電話042-573-7219